



# ヒメコウゾ [ 姫楮 ]

5本の樹

落葉 / 低木 / 木本植物 / 在来種



**科名** クワ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：やや速い

雌雄同株で4～5月に新枝の下部に雄花、上部に赤い糸状の花柱が目立つ雌花をつける。6月過ぎに赤く熟し食べられるが、口当たりはよくない。葉は左右対称ではなく、ゆがんだり、クワのように2～3の切れ込みがある。本州～九州の低い山地の林縁や道端でよく見かける。



葉



雌花



雄花



実

## Memo

古くは和紙の原料として使われた。今ではヒメコウゾとカジノキの交配種であるコウゾが使われる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実							■						
黄 葉												■	
施 肥													
剪 定		■									■		■

好みの環境		
日当り	陽	○ ○ 陰
土 壤	乾	○ ○ 湿
寒 さ	強	○ 弱
暑 さ	強	○ 弱
潮 風	強	○ 弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○				○ ○	

## ポイント

野鳥に運ばれた種から芽を出すこともある。乾燥が苦手なため適度に湿った場所に植えれば特別な手入れはいらない。雌花から伸びるウニの触手のような赤い花柱と初夏に熟す赤い実が観賞ポイント。

## 剪 定

明るい方へ方へと勝手に枝を伸ばすので、落葉時に樹形を整える。新枝に花をつけることを考慮し、枝抜き剪定にて、自然の野生味を少々残して、小ざっぱりとまとめるとよい。

## 病虫害

病虫害は少ない。

呼べる鳥  [オナガ](#)・[ツグミ](#)